

# 自治連よなご

第62号

令和4年(2022年)10月1日発行

発行 米子市自治連合会  
(事務局 米子市総合政策部地域振興課内)

編集 『自治連よなご』編集委員会

## 米子市自治連合会 令和4年度定例総会開催

新型コロナウイルス感染拡大の中でしたが、5月14日(土)米子市文化ホールを会場に定例総会を開催しました。表彰や事業計画等の決定、新年度役員選出などが行われ、今年度のスタートとなりました。

### 米子市自治連合会定例総会



- 表彰状贈呈 (自治会長20年在任) 2名  
福米西地区 新開東二区自治会 山上 建夫 氏  
和田地区 和田九区自治会 井田 正人 氏
- 感謝状贈呈 (自治会長10年在任) 9名  
啓成地区 朝日町一区自治会 梶谷 均 氏  
啓成地区 朝日町二区自治会 坂本 昭伸 氏  
義方地区 角盤町三丁目自治会 永井 建 氏  
義方地区 天神町一丁目自治会 石原 和輝 氏  
義方地区 花園町自治会 山本 邦匡 氏  
加茂地区 加茂三区自治会 足森 雅己 氏  
福生西地区 福生西六区自治会 内田 章夫 氏  
和田地区 和田一区自治会 村井 義行 氏  
春日地区 東八幡自治会 内藤 英二 氏

## 令和4年度の 自治連の活動について

米子市自治連合会では、自治会加入率及び自治会活動への参加が減少している現状を踏まえ、自治会の重要性を市民の皆様にご理解いただくため、地域防災活動など活動の充実と同時にPR活動の一層の推進を図ってまいります。

今年度から新たな取り組みとして市内小学校全児童に対して地域活動の感想画の募集を行いました。改めて、「子どもと地域の繋がり」を考えるきっかけづくりになればと思っています。感想画は、地域のひととのふれあいや、日ごろお世話になって嬉しかったことなどを絵やポスターで表現します。その作品を秋ごろに市立図書館や地区公民館での展示を予定しています。この展示を行うことで、普段、公民館を利用しない保護者の方などに子どもの作品を見に来館していただき、そこで自治会の活動等をPRすることで、自治会加入の必要性を感じていただけるチャンスがあると考えています。

米子市自治連合会会長 奥田 登



また、平成28年度に西部地区宅建協会と米子市の三者で「自治会への加入の促進に関する協定」を交わし入居の際には自治会加入への声かけをいただいています。しかし、年月も経ち状況が変化していることを踏まえ、再度宅建協会にお願いに上がる予定です。

近年は、自然災害が多発しており、地域防災力の向上が問われる時代になっています。地域の安全は自治会が担い、様々な組織と連携して各種災害に対応するための訓練等を行っています。その積み重ねが「いざという時」に実行性を生むと考えています。

普段からの近所付き合いから「支援を必要とされている方」の情報が皆で共有されることにより迅速な対応が可能となり、有事の際に助け合えるのも自治会に加入しているからこそだと思います。今一度、地域の自治力を見直しましょう。



# わがまちの ふれあい活動



## 一 就将地区



城山清掃は、早いもので10年を迎えようとしています。日頃公民館を中心としたボランティア活動が盛んで、多くの皆さんと清掃を行っています。元旦に放送された番組で、天守からの絶景が評価され「最強の城」という称号を頂きました。

## 明道地区 道笑町二丁目自治会



8月23日の地蔵盆の宵祭りの翌日に米子で唯一の瓦葺のお堂で道二の子ども会により「百万遍」の念仏が行われます。約5メートルの大数珠を回し念仏を唱えながら悪疫退散と安泰をお祈りする、昔ながらの貴重な風習が残っています。

## 一 彦名地区



6月12日、環境をよくする会員40数名で、大量のゴミを予想して3年ぶりに中海の護岸清掃を行いました。あまりに少なく拍子抜けしましたが、秋の水鳥ウォークが実施できることを願いながら汗を流した1時間でした。

## 一 住吉地区



住吉地区には、青色防犯パトロール協議会と防災協議会があり、共に活動の基本は「安全・安心」です。青パトは、2人1組で週3回校区内の安全パトロールを行い、防災協議会では、防災訓練等を開催し防災意識の啓発に努めています。

## 淀江地区 今津自治会



淀江港に面した今津地区には、江戸末期に築造された、国指定の史跡で淀江台場跡があり、自治会で草刈り、剪定を行い管理しています。毎年、お台場祭りや、グランドゴルフ等を行い、地域の憩いの広場として活用しています。

## 一 巖地区 吉岡自治会



吉岡観音様祭りは、毎年8月17日にあり、今では子ども達がお祭りに参加し、当てクジを引いたり、飲み物、駄菓子を貰ったりと、子ども中心の祭りに変わりつつあります。

## 一 崎津地区



例年、青少年育成事業の一環として秋、10月に崎津漁港で青少年、親によるゴズ釣りをしています。系にかかった時の感触のよこびの顔が目浮かびます。ゴズ釣りにより子ども、親同志の交流が今まで以上に深まればと思います。

医療・保健・福祉 ホスピタウンネットワーク



医療法人  
社会福祉法人

# 真誠会

米子ホスピタウン (河崎) 弓浜ホスピタウン (大崎)  
米子中央ホスピタウン 外浜ホスピタウン 高齢者生活支援隊  
(西福原、富士見町、皆生) (和田町、富益町、夜見町)

米子市河崎580 TEL 0859-24-5666 <http://www.hospitown.or.jp/>

日帰りリゾート温泉

創業1920年 源泉・湯元



おーゆ・ランド ☎0859-31-2666

おーゆ・ホテル ☎0859-31-3333

皆生温泉観光株式会社

〒683-0001 米子市皆生温泉1丁目18-1 <https://www.ou-kaikai.co.jp>

## 富益地区



6月30日、赤十字社指導員による防災研修を開催しました。初めにテーマ「災害時の備え」の講話、体験訓練は怪我の手当て、毛布を使用しての担架の作り方など、また無洗米と水を特殊な袋に入れての非常食作りは好評であり、有意義な研修会でした。

## 河崎地区



河崎伝承芸能フェスティバルを7月23日にコロナ対策をしながら、3年ぶりに実施しました。伝承芸能と言いながらも、多彩な演目があり、また出演者の年代も幅広く参加し、多くの拍手や声援が送られました。

## 五千石地区



五千石地区防犯協議会では、年1回、五千石小学校児童の集団下校に同伴し、通学路に防犯上問題がある箇所が無いのか、防災上危険な箇所が無いかを点検し、問題が見つかれば要望書を提出し改善を求めています。

## 大和地区



大和地区自治連合会は、淀江地区が3地区に分かれて組織されてから4年目を迎えます。コロナの影響で十分な活動が出来ませんが、以前から行っている大和海岸清掃等、地域住民が積極的に活動を行っています。

## 尚徳地区



尚徳では、自治連合会、公民館をはじめ様々な団体で構成する「尚徳和のロード運営委員会」を設置し、春と秋に小学校児童、近隣の園児とともに190のプランターに花を植え、通学路を綺麗な花で飾っています。

## 成実地区



毎年夏に成実ふれあい夏祭りを開催しています。米子がいな太鼓で開幕し、子ども万灯等の披露や屋台も出店され、子どもたちの花火で閉幕します。コロナの影響で3年間中止されていますが、1日も早くコロナが収束し、例年通り開催されることを願っています。

## 永江地区



永江地区自治連合会では買い物難民を助ける取り組みとして、支え愛の店ながえを設立。運営して10周年を迎えます。今年から鳥取県生活協同組合と連携して弁当宅配にも取り組み始めました。

## 福生西地区



地区の伝統行事しめ縄講習は毎年12月開催です。コロナ禍でしたが去年は20名が参加し、しめ縄と使用グッズの説明の後、グループに分かれて行いました。正月には玄関に飾ったとの朗報が毎年公民館に舞い込みます。

# ml オーマ建設

〒689-3403 鳥取県米子市淀江町西原1299  
TEL 0859-57-4908  
FAX 0859-57-7344  
E-mail: ooma2017@sea.chukai.ne.jp

# ドッグサロン ガラスコーティング Liz & Gfighter



米子市旗ヶ崎2-13-31  
080-4269-3292



# 東日本大震災 体験談



米子市地域振興課主任 坂本 航

「これから先どうなるんだろう。日本はどうなるんだろう。」漠然とした不安を抱きながら、轟轟と凄まじい音を立てる濁流をただただ見ているだけでした。

2011年3月11日午後2時46分、当時私は、海上保安庁仙台航空基地の格納庫の中で、機体の整備作業をしていました。

作業中にわずかな振動を感じ、心と手を止めた直後、今まで経験したことの無い激しい揺れが格納庫を襲いました。上にある大

きな水銀灯が、左右に大きく揺れ、あれが落ちてきたら命がないかもしれないと恐怖を感じたのを覚えています。その後、当時訓練飛行をしていたクルーから「津波が来る！今すぐ高いところに避難しろ！」との無線が入り、屋上に避難しました。すぐに、遠くの松林から大きな波しびきをあげた津波が押し寄せ、飛行機や車をいとも簡単に流しさらっていきました。あまりに突然に起こった出来事で、何も考えることができませんでした。しかし、日を追うごとに将来に対する不安や何とも言えない虚無感にかられ、精神的にかなりキツくなりましたが、家族や全国にいる同期たちから沢山の応援メッセージがあり、何とか持ちこたえることができました。

また、水が引いて一時的に仙台市の祖父母の家に避難した際は、隣の家でお湯が使えたので、10日間ぶりにお風呂に入らせてもらいました。「大変だったね。ゆっくりお湯で温まって。」と声をかけていただいた時は、人の温かみを感じ涙がでたものです。

幸い私はこの程度で済みましたが、被災者の方の中には、大切な方を亡くされ、悲しみに打ちひしがれ、生きる希望さえ失った人がたくさんいます。

自然の脅威に人は勝てません。自分自身、家族、大切な人を守るためには、災害に対する正しい知識と助け合いが必要です。「過去に災害が起こったことがないから大丈夫！」などといった考えは捨て、起こりうる災害を学び、どこに避難したらいいか、いつ避難したらいいかを考えてください。考えることが生き延びる力になります。災害について考えることがより浸透し、災害による犠牲者が0になることを切に願っています。



## がいな祭 募金へのご協力ありがとうございました。

米子がいな祭の開催にあたりましては、毎年格別なるご支援、ご協力をいただき誠にありがとうございます。さて、「第49回米子がいな祭」は新型コロナウイルス感染症拡大により我慢を強いられているなか、出来る限りの感染予防の対策の上、米子の街を元気づけたい思いで開催することができました。本年も自治会を通じて変わらぬご支援を賜り、2,390,485円（8月末現在）もの募金をいただきましたことに厚くお礼申し上げます。

- |      |      |      |      |      |      |     |      |      |      |       |     |      |      |       |      |      |     |      |      |     |      |      |      |       |      |      |      |      |
|------|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|-------|-----|------|------|-------|------|------|-----|------|------|-----|------|------|------|-------|------|------|------|------|
| 大和   | 宇田   | 淀川   | 大島   | 春高   | 巖日   | 五千石 | 永江   | 尚徳   | 成実   | 夜見    | 富益  | 和田   | 大篠津  | 崎津    | 彦名   | 福米西  | 福米東 | 福生西  | 福生東  | 河崎  | 加茂   | 車尾   | 住吉   | 義方    | 就将   | 明道   | 啓成   |      |
| 森山直樹 | 松原幹夫 | 川島正尚 | ◎奥田登 | 大谷利男 | 内藤英二 | 俵俊一 | 戸田隆雄 | 福島雄三 | 田子知之 | ◎脇坂喜啓 | 松本真 | 永見修司 | 田邊忠雄 | ◎高橋誠一 | 松本俊美 | 西尾陸夫 | 堀純寿 | 上田康則 | 福景順一 | 近藤豊 | 足芝通秋 | ◎加藤朗 | 高野和男 | ◎新見博士 | 黒田昌稔 | 平井道彦 | 河原英明 | 田村保之 |

令和四年度  
米子市自治連合会  
常任委員(各地区自治連合会長)  
のみなさん

### 編集後記

わがまちのふれあい活動ですが、15地区の活動が紹介されており、清掃活動、防犯対策、防災研修、地域のお祭り、釣り大会、芸能フェスティバル、支え愛の店舗、様々な活動が戻ってそれぞれの地区ごとに紹介されました。3年ぶりに実施された活動もあり活気が戻って来た様子が伺われます。早くコロナが収まりそれぞれの地区での活動全てが戻る事を祈ります。

東日本大震災体験談は、地域振興課主任坂本航さんが実際に体験されたことから日本はどうなるのか。不安に思われた、凄まじい体験を通して、自分自身、家族、大切な人を守るため何処に何時非難するか考え行動するよう伝えていきます。私たちも是非参考にしたいと思います。

◎会長 ○副会長  
今回記事をお寄せいただいた皆様にお礼申し上げます。